19 アオバコリンの17

栗　東
入厩予定

父　ゴールドシップ
メス　芦毛　2017年4月1日生まれ　コスモヴューファーム

ゴールドシップ 芦毛　2009年	ステイゴールド 黒鹿毛　1994年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
		ゴールデンサッシュ	*ディクタス ダイナサッシュ
	ポイントフラッグ 芦毛　1998年	メジロマックイーン	メジロティターン メジロオーロラ
		パストラリズム	*プルラリズム トクノエイティー
アオバコリンの17 メス　芦毛　2017.4.1	*カコイーシーズ Cacoethes(USA) 鹿毛　1986年	アリダー Alydar	Raise a Native Sweet Tooth
		ケアレス ノーション Careless Notion	Jester Miss Uppity
アオバコリン 栗毛　1999年	*コリンヌドゥブルイェール Colline de Bruyere(IRE) 栗毛　1989年	ロモンド Lomond	Northern Dancer My Charmer
		ゴールド アンド パープル Gold and Purple	Golden Fleece Arkadina

5代までにクロスなし

全400口　1口 35,000円(総額:1,400万円)

母　系

母**アオバコリン**(99 *カコイーシーズ)南関東㈫7勝,トゥインクルレディー賞2着,ＴＣＫ女王盃-JPN3 3着,マリーンＣ-JPN3 3着,ロジータ記念3着,スパーキングレディーＣ-JPN3 4着,東京大賞典-JPN1 5着,エンプレス杯-JPN2 5着。本馬は第10仔。産駒
ミウラチェルシー(06 牝 鹿 *アジュディケーティング)南関東㈫1勝
ミウラオオスケ(07 牡 鹿 *アジュディケーティング)南関東㈫1勝
ウインヒューゲル(14 牡 栗 トーセンホマレボシ)兵庫㊋1勝,㊐
リアルフェイス(16 牝 栗 トーセンホマレボシ)未出走
祖母 ***コリンヌドゥブルイェール** Colline de Bruyere(89 Lomond)愛国産,仏入着。産駒
タキノイッキ(牝 オースミメダリスト)南関東㈫1勝
曾祖母**ゴールド アンド パープル** Gold and Purple(84 Golden Fleece)不出走。産駒
ジュリー ラ ルース Julie La Rousse:愛・北米7勝,スワニー リヴァーH-G3, Solonaway Race-L, Bayakoa H-L, My Charmer H-L, 愛1000ギニー-G1 2着,オールアロングＳ-G2 2着。産駒
マリーンスキー Mariensky:仏・北米5勝,シープスヘッド ベイH-G2,ジャスト ア ゲイムＢＣＨ-G3, Criterium de Lyon-L,ヴァリー ヴューＳ-G3 2着,ヴァント一賞-G3 3着
ジュリー ジャルース Julie Jalouse:愛・北米4勝,オーキッドＨ-G2, Denny Cordell Lavarack Memorial S-L
ラウジング ヴィクトリー Rousing Victory:北米4勝,John Henry S, John's Call S,ジャマイカＨ-G2 2着,レッド スミスＨ-G2 2着,ローレンス リアライゼイションＳ-G3 2着
サミット パーク Summit Park:北米3勝,Wayward Lass S 3着。産駒
ティギ Tigi:北米3勝,Capital Request S, Shocker T H-L 2着
ラグタイム ランブル Ragtime Rumble:不出走。産駒
ザンバ カヌータ Zamba Canuta:ペルー・北米3勝,Clasico Maidenform-L,ペルー ダービー-G1 2着,ペルー オークス-G1 2着,パンプローナ賞-G1 2着

母の父

***カコイーシーズ**
米国産,英・北米4勝,ターフ クラシック-G1(12F),キング エドワード七世S-G2(12F)。主な産駒　コンサートボーイ(帝王賞-JPN1),エスプリシーズ(川崎記念-JPN1),プルザトリガー(エンプレス杯-JPN2),シーズプリンセス(ファンタジーS-JPN3)。母の父としてナカヤマナイト(中山記念-G2,オールカマー-G2),キタサンサジン(東京スプリント-JPN3),マサノミネルバ(エーデルワイス賞-JPN3)を出す

CHECK POINT

母は南関東の重賞で3着に来るなどダートの中長距離で活躍しました。総賞金は約6500万円で、なかなかここまで稼ぐのは地方でも中央でも大変です。母の産駒は少し硬めの傾向がありますが、本馬は父に似ており柔らかいです。馬格があるのでまだ大きくなりそうですし、全身を使った雄大な歩きは大物感も感じさせてくれます。芝の長いところが合いそうですし、大きいフットワークで父のように向こう正面から動いていくレースが目に浮かびます。